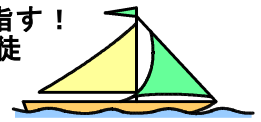


学校教育目標 「自分で考え、正しく判断し、最後までやり抜く生徒」の育成を目指す！

①求めて学ぶ生徒 ②心を高める生徒 ③たくましい生徒



小値賀物語3 第24話



令和4年12月2日発行

小値賀町立小値賀中学校 校長 池田英二

早いものでもう12月（師走）になりました。ここ数日めっきりと寒くなり冬の天候になってまいりました。季節の変わり目に体調を崩されませんようにどうぞご自愛ください。

本校正門横にある掲示板には、生徒会学芸委員会の子どもたちが作成したかわいいクリスマスの掲示が見られるようになりました。力作ですのでご来校の際にはじっくりとご覧ください。

今回の小値賀物語3第24話では、先日開催された「高齢者疑似体験」「コーチングコミュニケーション」「生徒会役員選挙」についてお知らせいたします。



高齢者疑似体験（11月25日金曜日）5・6校時



家庭科の授業で1年生12名を対象にして「高齢者疑似体験」を行いました。この授業の目的は「中学生の自分とは異なる高齢者の身体の特徴を理解し、それらを踏まえた立ち上がりや歩行などの介助の方法を体験することを通して、地域の人々との協働を目指した高齢者との関わり方を身につけることができるようにする。」ことです。講師の先生として、小値賀町社会福祉協議会事務局長の江川勉様に来校いただき、男女別2人組になり高齢者と介助者を体験しました。足と腕に重りを装備し、色のついたゴーグルを付け、肩と膝をベルトで固定して腰が曲がった状態で歩行したり、マットで寝返りをうったり、コップに水を注ぐ等の動作を行う高齢者疑似体験を行いました。講師の江川様と家庭科の松本先生のご指導により、子どもたち一人ひとりが高齢者の気持ちや介助の仕方を理解することができ、この授業を通して、福祉関係の仕事に興味をもった子どももいたようです。

コーチングコミュニケーション（11月28日～29日）



全校生徒を対象に、県学校保健会健康教育調査研究委託事業として、「コーチングコミュニケーションを学ぶ」授業を行いました。この授業の目的は、「人と関わるときも自分の心が変わることをふり返り、人間関係で自分の心の状態を必要以上に下げないようにするコミュニケーションを日常で実践できるようにする。また、無意識にも自分のコミュニケーションが相手の心の状態に影響を与えていることについて意識で



きるようになる。」ことです。

28日月曜日の4校時には3年生が、5校時には2年生が、29日火曜日の6校時には1年生が授業を受けました。私達教職員も校内研修の時間に、ご指導いただき研修を深めることができました。講師の先生は、10月に実施された心の教育講演会で講演していただいたTCS認定プロフェッショナルコーチの上野一步（うえのあゆみ）様、サポートスタッフとして金川千尋（かながわちひろ）様、縄本美輝（なわもとみき）様に、ご指導いただきました。授業や校内研修の中で、講師の上野先生が強調されていた3つの言葉が私の心に残りました。1つは「人の気持ちを勝手に決めつけない。」2つ目は「相手の言っていることを自分の辞書で勝手に解釈しない。」という言葉でした。3つ目は、人の話を聴くときには「相手の言葉の背景にある感情や相手が大切にしている思いを意識して聴く。」という言葉でした。

この2日間のコーチングコミュニケーションの授業と校内研修を通して、フランスの文芸評論家で小説家のサント・ブーヴの言葉「人間をよく理解する方法は、たった一つしかない。それは、彼らを判断するのに決して急がないこと。」を思い出し、「人と接するときには自分の思い込みで人を決めつけないことが大切なのかなあ。」等と色々なことを考え、多くの事を学ばせていただきました。

子どもたちも私達教職員も今回学んだコーチングコミュニケーションをこれからの人生の中で、人間関係をより豊かなものにするために生かしていけたらと思いました。上野先生、金川先生、縄本先生、たいへんありがとうございました。とても勉強になりました。

生徒会役員選挙（12月1日木曜日）5・6校時

12月1日は、生徒会役員改選の立会演説（討論）会・投票日でした。校長のあいさつの中で、本年度の生徒会役員の頑張りを称え全員で拍手を送りました。本年度の生徒会役員は、内野七海生徒会長を中心に、令和4年度のスローガン【「**おぢか**」～**お**互いの仲を深めて **ぢ**中魂 **か**がやけ！ 日本一の学校へ～】というスローガンのもと、毎月の生徒集会や専門委員会で、よく全校生徒をまとめ、生徒集会の生徒会企画などでも面白く、よく工夫をこらした取組が見られました。また、合同体育祭や学習発表会などの大きな行事に取り組むとき、生徒会が中心となって、行事の進行にも力を尽くしました。中学校の教室に向かう廊下に掲示されている全校生徒の顔写真がのった生徒会のスローガンも、とても素晴らしかったです。生徒会役員の皆さん1年間本当にありがとうございました。

そして、今回の生徒会役員改選では、5名の立候補者が選挙に臨みました。2年前から、立会演説会を行うのではなく、現生徒会役員の質問に立候補者が答える形に変わりました。それぞれの候補者が一つひとつの質問に、真剣に熱意をもって答えていて素晴らしかったです。厳正な生徒会役員選挙の投票の結果、新しい生徒会三役が誕生いたしました。ここに報告いたします。

【新生徒会三役！】

- 生徒会長 : 2年生 中野 友稀君
- 生徒会副会長 : 2年生 新田 結月さん
- 生徒会庶務 : 1年生 板橋 煌太君

これから1年間、この歴史と伝統ある小値賀中学校の生徒代表としての活躍を期待しています。私は、学校生活の充実、生徒会活動がカギを握っていると思っています。期待しながら支援していきたいと考えています。小値賀中学校生徒会は、まもなく新体制で動き始めます！！

